

報道関係者 各位

新型インフルエンザによる重症例の発生について

9月18日、東京都より、新型インフルエンザによる重症例の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 9 月 18 日
東京都感染症対策本部
福祉保健局

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第 196 報)

(新型インフルエンザによる重症例の発生について)

平成 21 年 9 月 18 日、都内保健所から、新型インフルエンザによる合併症のため人工呼吸器を装着した患者の報告がありましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1 概要

患者は、都内に滞在中の 16 歳女性。平成 21 年 9 月 13 日より 37.3℃の発熱が出現。9 月 15 日、ベトナムより来日。9 月 16 日に都内病院を受診し、インフルエンザ迅速キットにて A 型陽性と判明し、リレンザを処方された。9 月 17 日、41℃の発熱と頭痛、下痢を認めたため、都内の病院に救急搬送され入院となった。

胸部エックス線写真で肺炎と診断された。呼吸状態が増悪し、低酸素状態となったため、同日、人工呼吸器を装着された。

9 月 18 日に遺伝子検査を実施し、新型インフルエンザが確定した。

2 現在の患者の状況

集中治療室で、人工呼吸器装着中。体温 39℃台でタミフル、抗生物質投与中。既往歴はなし。